

普通会計における決算カードです。

* 普通会計とは、

個々の地方公共団体ごとに会計（「一般会計」と「企業会計以外の特別会計」）の範囲が異なっていることなどから、財政状況の比較のために、地方財政上統一的に用いられる会計のことです。

* 決算カードとは、

各自治体の決算統計の主な指標や数値（経常収支比率、財政力指数、公債費比率、人件費比率、投資的経費のウェイト、歳入の状況、歳出の目的別支出状況など）を一覧にしたもので、概ねこれらの数値を見ることで財政状況を把握することができるものです。

なお、用語解説は財政指標のページにて掲載されています。

